

KUMIKOU くみこう来ぶらり LIBRARY

# 図書館だより

2020年度 第8号  
京都府立久美浜高等学校  
京都府立丹後緑風高等学校久美浜学舎  
学校図書館報  
12月11日発行

## ほん とくしゅうちゅう クリスマスの本・特集中



2-3棟間の立ち読みコーナーでは、クリスマス  
かんれんほん とくしゅうてんじ おこな  
関連本の特集展示を行っています。持ち出す  
ばあい かしだしてつづ  
場合は貸出手続きをしますので、学校図書館ま  
も  
で持ってきてください。

## こうれい がっこうとしょかん 恒例 学校図書館からのクリスマスプレゼント

らいしゅう か げつ にち きん  
来週14日(月)から18日(金)は

## ふるざっし おこな 古雑誌リサイクルを行います!!

“古雑誌リサイクル”とは、本校図書館で購入・寄贈いただいている雑誌で、廃棄  
よてい ふる ざっし きぼうしや かに にじりよう やくだ  
予定の古い雑誌を希望者にプレゼントし、家庭での二次利用に役立ててもらおうとい  
う企画です。「ダ・ヴィンチ」「ニュートン」「スポーツグラフィック・ナンバー」「栄養と  
料理」「ナショナル ジオ グラフィック」などの、過去年度の  
発行分を提供します。

せんちやくじゆん ひとり にち さつ さいしゅうび なんさつ  
先着順で1人1日5冊まで。最終日のみ何冊でも OK。

はいふ ひるやす かいし  
配布は、14日(月)の昼休みから開始します。

めあ ざっし ひと はや  
目当ての雑誌がある人は、早めにチェックしておきましょう。



## ふゆやす とくべつかしだし 14日からは冬休み特別貸出もスタート!!

ふゆやす まえ とくべつかしだし なんさつ としあ しんがつき か  
冬休み前の特別貸出では、何冊でも年明けの新学期まで借りることができます。  
ねんまつねんし たぼう おも にち ぶん どくしょ ひといき  
年末年始はなにかと多忙なことと思いますが、1日10分でも読書でほっと一息つ  
けば、心身ともに安らぐでしょう。寒い夜の供を探しに、ぜひ図書館に来てください。

なお、11月以前に借りた本を返却していない人は、長期貸出を  
りよう てもと かえ ほん としょかん き  
利用できません。手元に返していない本がないかどうか、一度確認  
しておきましょう。

とくべつかしだしきかん か げつ にち すい  
特別貸出期間 14日(月)~23日(水)

かし だし さつ すう せいげん なんさつ  
貸出冊数 制限なし!何冊でも OK です!!

こうきょうとしょかん ほん きょうとふりつとしょかん かしだしかのう  
公共図書館の本は、京都府立図書館のみ貸出可能です。

と よ さいたん しゅうかん にち もく そうだん  
取り寄せは最短1週間かかるので、17日(木)までに相談してください。



## こんげつ かいかんよてい 今月の開館予定

しゅうぎょうしき ひ つうじょうどお あさ かいかん ふゆやす きゅうかん  
終業式の日までは、通常通り朝8:35開館となり、冬休みは休館します。

しんねん かいかん しぎょうしきとうじつ ひるやす  
新年の開館は、始業式当日の昼休みからになります。

りん じきゅうかん ばあい かなら ぜんぜんじつ としょかん かいだん かい  
臨時休館する場合は、必ず前々日までに図書館への階段2階にあるカレ

ンダーや、図書館入口横のホワイトボードに記載していますので、来館の際

に確認してください。

## ふゆやす きゅうかん 冬休みは、休館します。





# わかひとおくどくしょ 若い人に贈る読書のすすめ

はっぴょう  
2021が発表されました!!

「若い人に贈る読書のすすめ」は、成人式・卒業式など新たな人生の一步を踏みだす若い人にぜひ読んでもらいたい本を紹介する、全国読書推進協議会主催の運動です。毎年、各都道府県の読書推進協議会から推薦される、この1年に出版された本の中から「若い人にぜひ読んでもらいたい本」をもとに、24冊の書目を選定されます。小説・人生訓・ノンフィクション……バランスよく、最近話題になったテーマや人も取り上げたこの推薦図書24冊は、毎年選りすぐりのオススメ本ばかり。丹後の書店ではあまり見かけない本もありますが、久美高でも「先生のオススメ本」に次いでよく読まれている人気コーナーなので、発表になり次第、学校図書館で特集・展示を始めています。

寒くて長い冬休みは、絶好の読書機会です。この機会に、新年版の若い人に贈る名作24冊、ぜひ読んでみてください。

(この特集コーナーは、学校図書館に入ってすぐ左側の棚にあります。)



第8回 京都本大賞受賞作『二十年目の桜疎水』(大石直紀・著)入荷しました。

歴代京都本大賞は、図書館マルチメディアルーム(郷土資料コーナー)で特集紹介しています。

京都本大賞は、過去1年間に刊行された“京都を舞台にした小説”から、もっとも地元の人々に読んでほしい本を投票によって決定するご当地文学賞です。学校図書館には、第1回目受賞作の『珈琲店タレーランの事件簿』以降、すべての大賞受賞作を、郷土資料コーナーで特集しています。第8回目となった今年は、京都の名所が舞台のミステリ短編集『二十年目の桜疎水』が大賞に決定しました。また、「京都グランド賞」には、『芸妓さんが教える 京都ええとこ 映えとこ』が選ばれました。どちらの本も学校図書館にありますので、ぜひ手に取ってみてください。



下の2枚の絵の違いを5か所見つけてください



ある日、庭先でジナイーダの姿を見つけた「わたし」。呼ばれてそばに行くと、青ざめた彼女は沈んだ様子。やがて言葉を交わすうちに「わたし」は気づきました。彼女は恋をしているのだ、と。

こたえがわかった人は、学校図書館のカウンターまで解答にきてください。

正解者にはプレゼントがありますので、こたえは友だちにも内緒にしてね!

かいとうし き すい  
解答締め切り 12月23日(水)まで

(この「まちがいさがし」の著作権は、少年写真新聞社に帰属し、許可を得て掲載しています。)